

火事・救急・救助は119番
慌てず落ち着いて！
わたしたちにお任せください



最先端の指令 高機能消防指令センター

総合型位置情報通知システム

NTT 固定電話・携帯電話・IP電話などからの119番通報において、発信位置情報を指令台で直接受信し、地図など検索装置と連携して迅速な災害地点を決定できるシステム

メール 119 番受信装置 (障害のある人対象)

障害福祉課へ事前登録することで、メールでの119番通報が可能

申・問 障害福祉課 TEL 06-6992-1635

災害等自動案内装置

災害発生情報などを自動音声で案内

TEL 06-6906-6002

メッセージボードの設置

各消防署所の庁舎前に設置されている、災害の発生件数など案内を表示する掲示板。また、全国瞬時警報システム(J-ALERT)と連携し、緊急地震速報などの警報を表示

いざという時のために、電話機の近くにメモを貼っておきましょう。

119 火事 救急 です

マンション等の場合
棟 号室 階数
の(東西南北)側です

- ・住所
- ・目標
- ・状況は
- ・名前
- ・電話番号

車両情報端末装置

GPS(※2)を利用し災害現場付近にいる直近車両の選定や、指令場所へのナビゲーション(導き)を行うことにより、迅速に災害現場へと消防車などを出発させる。また、通行止めなど道路情報の地図表示や、消火栓などの情報、そのほかの車両を地図上に表示することによって有機的に現場活動を行うことができ、あらゆる情報に基づく効果的な活動ができる装置

※2 グローバル・ポジショニング・システム…人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるかを正確に割り出すシステム



車両運用端末装置



状況を車両から操作

万が一に備えた指令体制

大規模災害などでシステム回線が通じなくなった場合、本部指令センターは別回線に対応し、地図を開き無線で指令を出します。万が一この回線も故障した場合は、



無線機

守口消防署東部出張所が第二の指令センターになるよう電話回線が引かれています。そして無線機を持ち込み、現場へ指令を出します。

指令センター内モニターで「病院到着」など実際に出発している車両状況がわかるようになっています。



100%の救助のために



火災や交通事故など日常的に発生するトラブルだけでなく、大規模な災害でわたしたちの生命や財産を守ってくれる消防士。その中でも、特別救助隊(レスキュー隊)は、人命救助を主要な任務とする専門部隊です。

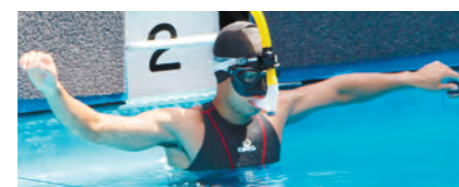
日々の訓練を重ね、消防救助技術を上げています。訓練といっても、ミスは許されません。命をかけた救助訓練は、精神力を養い、1つの物事に取り組む団結力を育みます。

問 守口市門真市消防組合消防本部 TEL 06-6906-1122



各写真は、第45回救助技術近畿地区指導会(災害から地域住民を守るため、高度な救助技術の錬磨、強靱な体力と精神力を養成することを目的に実施している大会)に出場するための訓練です。

当大会は7月23日に行われ、陸上の部3種目、水上の部4種目に出場し、水上の部「複合検索※1」で東都源也消防士長(写真下)が好成績で入賞し、8月24日に第45回全国消防救助技術大会に出場しました。



平成28年熊本地震への災害派遣

4月16日～21日・19日～23日に、救助工作車、救急車の2台と計16人の救助隊・救急隊を派遣し、地震に伴う崩落現場で人命検索、病院搬送などを行いました。